

# モバイル端末の高機能化と 貴金属めっきについて

日本高純度化学株式会社

2006年7月

**事業内容** エレクトロニクス分野に特化した  
貴金属めっき薬品の開発・製造・販売  
金めっき 74% Pdめっき 23% 他3%

**沿革**

1971年	設立
1999年	日本初のMBO企業として再スタート
2002年	JASDAQ市場に上場
2004年	東証第2部に上場
2005年	東証第1部指定

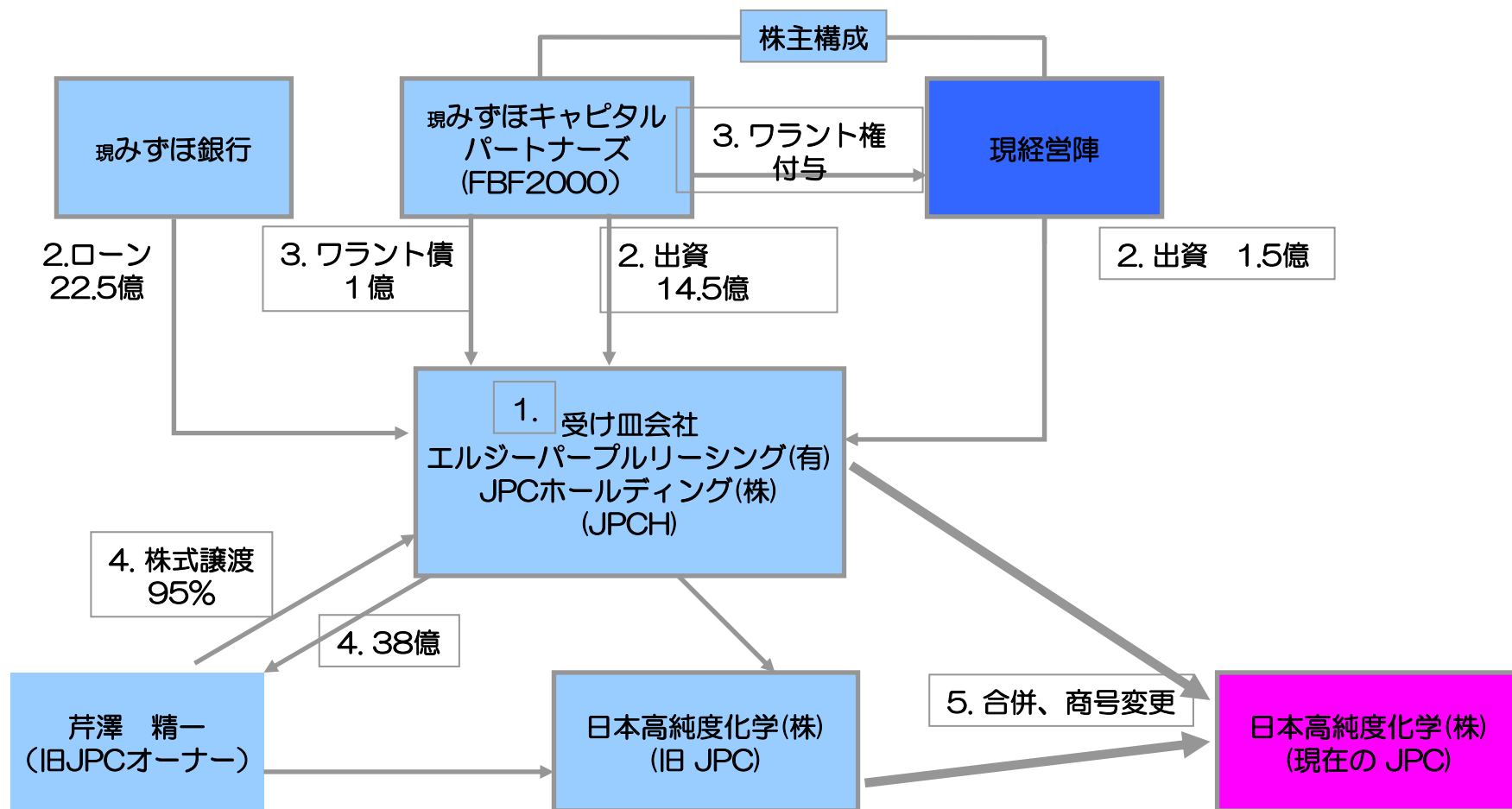
**人員** 従業員 36名

**事業規模** 2006年3月実績

売上高	74.4億円
経常利益	19.5億円

**資本金** 12億3,450万円

# MBOの経緯 (1999年11月)



# MBOファンド持株比率 Vs. 時価総額

CS by CS

Confidence & Satisfaction by Challenge & Speed

MBO  
1999年11月16日  
4,000百万円

ジャスダック上場  
2002年12月3日  
5,390百万円

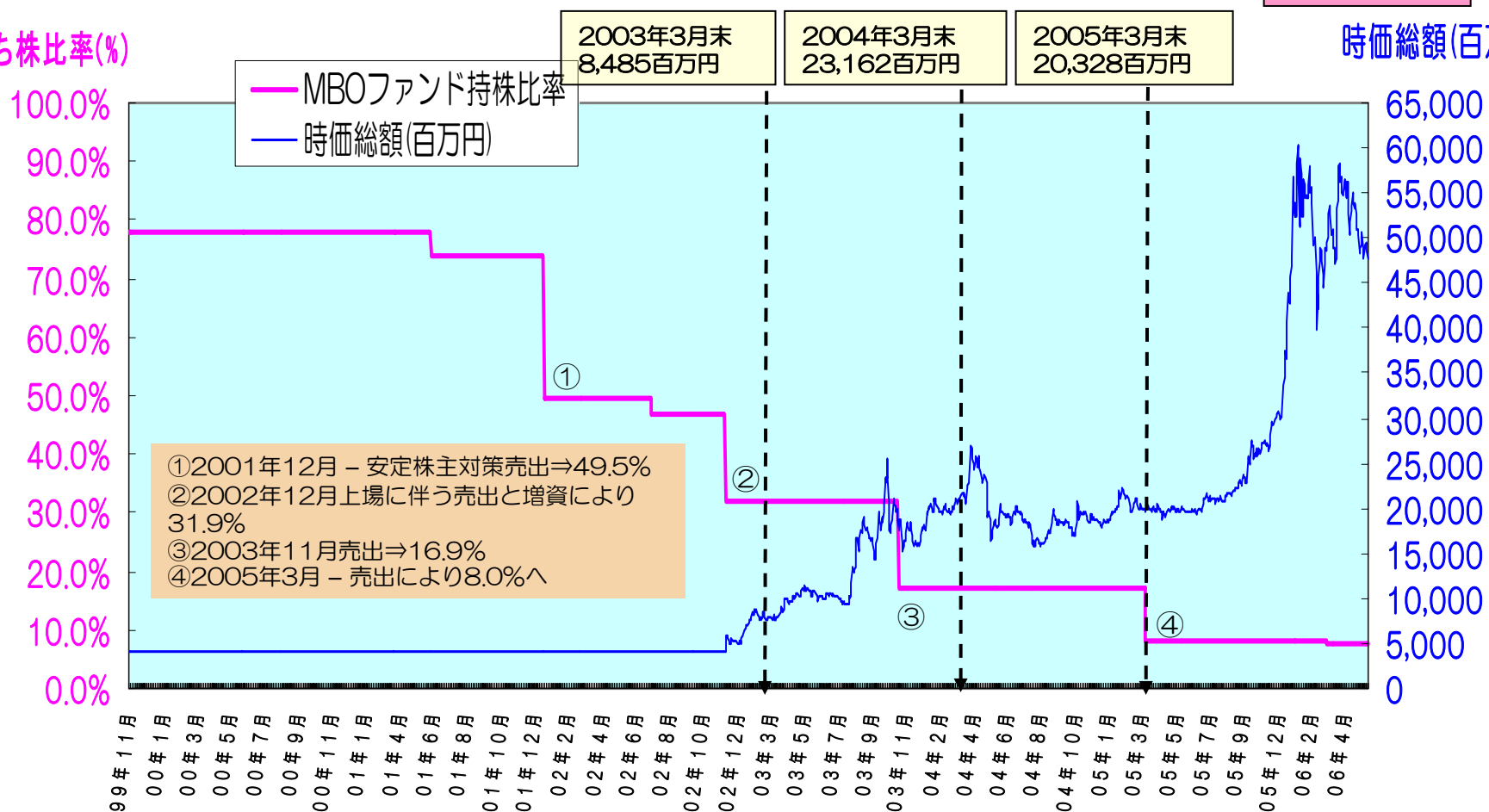
東証二部上場  
2004年3月22日  
21,406百万円

東証一部指定替  
2005年3月1日  
20,451百万円

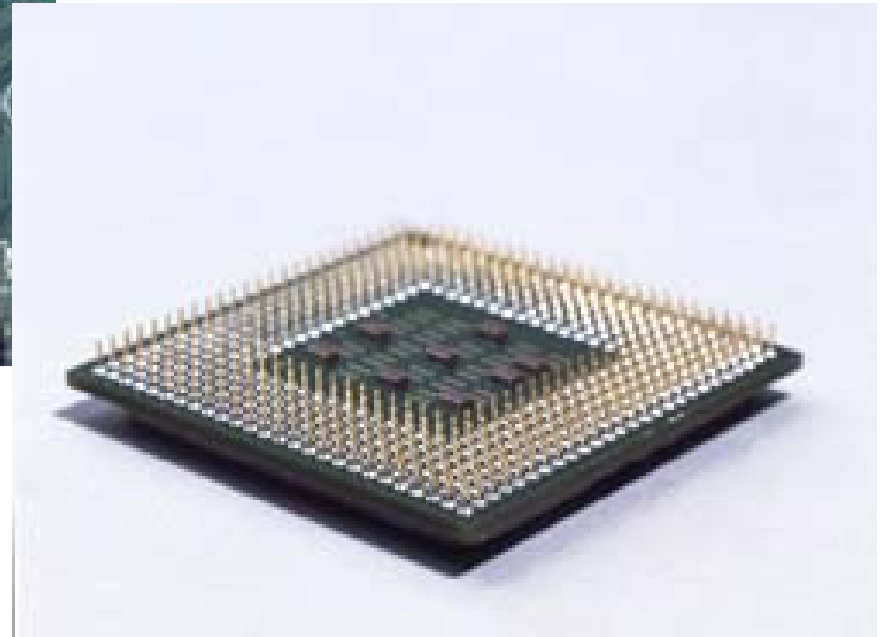
2006年5月末  
47,773百万円

時価総額(百万円)

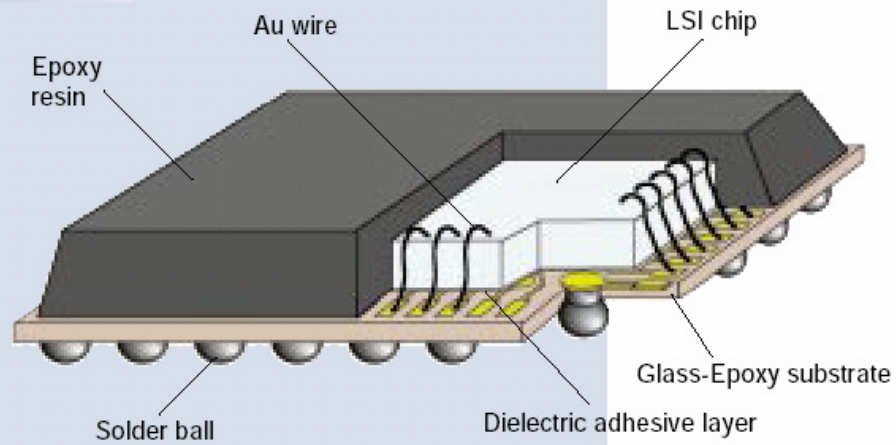
持ち株比率(%)



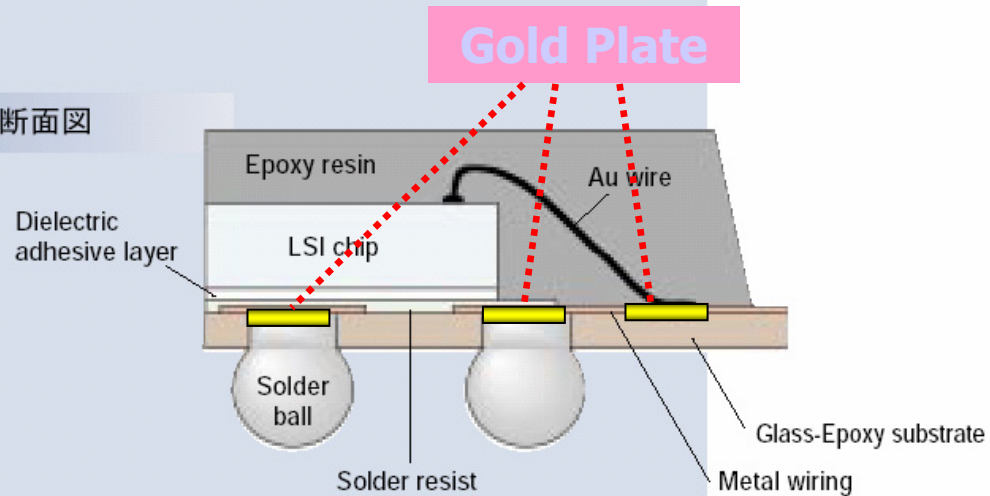
# パッケージ (FC-BGA/PGA)



Fine pitch BGA 斜視図



1層タイプ断面図



## ■なぜ金めっきが必要か

- ・電気機器は膨大な部品を接合することによって構成されている

## 【金の物理的特性】

- ・防錆性(絶対に錆びないこと)
- ・低電気抵抗(電気をよく通すこと)

⇒ **接点 接合部に不可欠**

### ◇業績の推移 (単位:百万円、%)

決算期 項目	06/3		07/3(予想)			
	期初計画 (増減率)	実績 (増減率)	通期 (増減率)			
売上高	6,000	9	7,448	35	8,200	10.1
売上総利益	2,235	10	2,789	37		
営業利益	1,385	10	1,960	56	2,250	14.8
経常利益	1,375	10	1,959	57	2,250	14.8
当期純利益	820	10	1,182	59	1,350	14.2
EPS(円)	26,323	—	37,419	—	21,505	—
設備投資	100		60		100	
減価償却費	99		92		90	
研究開発費	167		187		240	

# 主要部品メーカー受注高 Vs. 当社売上総利益の推移

CS by CS

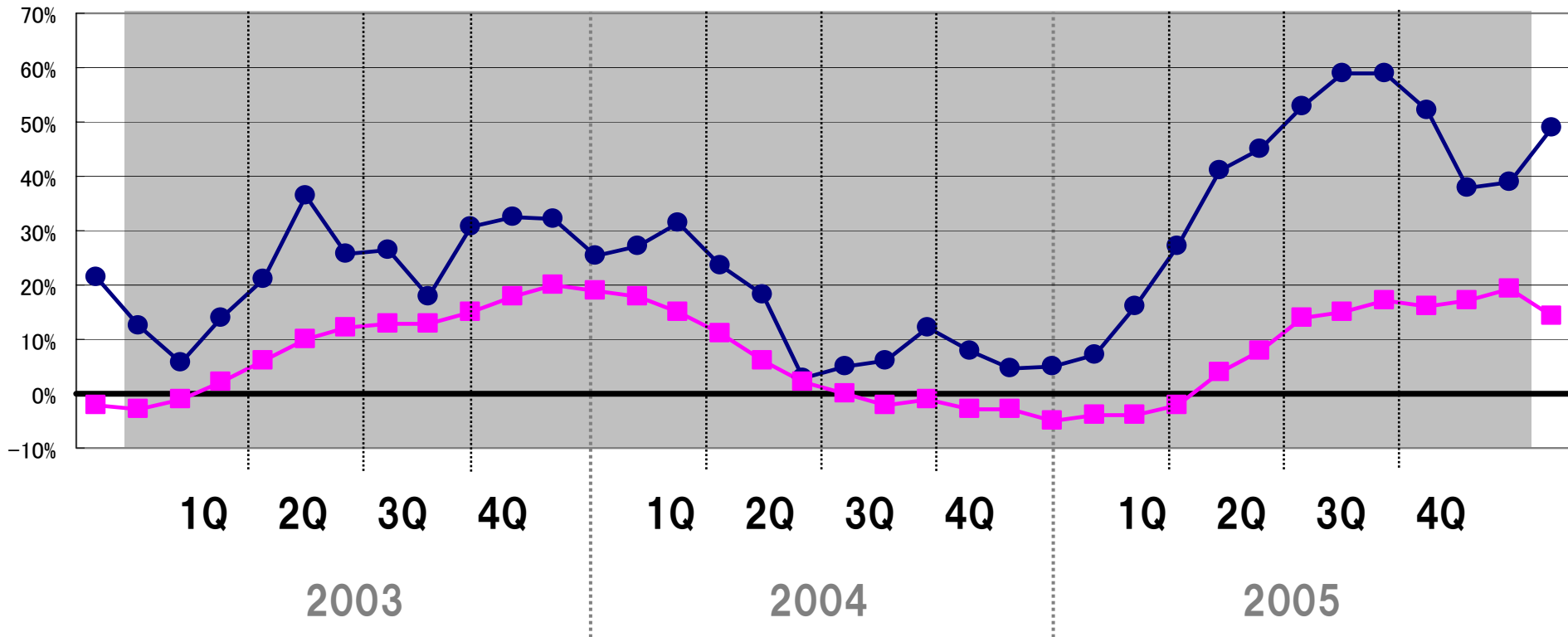
Confidence & Satisfaction by Challenge & Speed

(前年同月比)

(前年同月比)

● 当社売上総利益(前年同月比※)

■ 主要15社受注高平均(前年同月比※)



出典：新光証券投資調査部「電子部品メーカー15社の単純平均」。

※前年同月比の数値は前後3ヶ月の平均値

当社売上総利益：貴金属による変動要因を回避する為、売上総利益を使用。

※前年同月比の数値は前後3ヶ月の平均値（2006年3月は前年同月比）



# 半導体パッケージの用途

